

授業科目名 (英文名)	Writing 2 英語W 2 (S 7)	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	1年次・後期
担当教員	水野 知津子	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	1) 日常的な社会活動において必要となる英語文を正しく書くことができる 2) 様々な場面における英文を書くための語彙や文法を習得している 3) 英文の文章構成法を理解し応用することができる		
講義内容・授業計画	英文のパラグラフ構造を習得し、パラグラフを効果的に構成する方法を学習し、正確に意見を表現できるスキルを向上させる。与えられた課題を着実にこなすことが求められる。 1. ガイダンス (英語力チェック) Unit 1: Nice to Meet You 2. Unit 2: My Family 3. Unit 3: I Like Soccer and Cooking 4. Unit 4: What Type of Music Do You Like? 5. Unit 5: What ' s for Lunch? 6. Unit 6: I ' m a Sports Fan 7. Unit 7: Do You Want to See a Movie? 8. Unit 8: Time for a Trip 9. Unit 9: You ' ve Got to Read This Book! 10. Unit 10; Running Errands 11. Unit 11; Staying Healthy 12. Unit 12: People I Admire 13. Unit 13: I ' m Scared! 14. Unit 14: What Kind of Person Are You? 15. まとめと評価 (英語力チェック) Unit 15: The Kind of Job I ' d Like 定期試験		
テキスト	Paul McLean著 : New Easy Writing—Basic Composition Skills for Japanese Students 新・段階的実用英作文 マクミラン ランゲージハウス		
参考文献			
成績評価の基準・方法	日常的な社会活動において必要となる英語文を正しく書くことが出来、英文の構成法を習得しているものに単位を授与する。 講義目的・到達目標に記載する能力の到達度に応じて、S から C まで成績を与える。 レポート・小テストなどによる平常点40%、試験60%を基準として、受講態度を含めて総合的に評価する。		
履修上の注意・履修要件	1. 短時間でもできるだけ毎日、予習や復習を行い、英語に接すること。 2. まちがいを気にせず、毎回積極的に参加して欲しい。 3. 授業欠席の際に提出するものは、「診断書」のコピー、病院の領収書でも良い。 < 新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置に基づく遠隔授業 > 当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とすることがあり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。		
実践的教育	該当しない		
備考	様々なトピックのストーリーを読み、内容理解、語彙、文法を確認しながら書く力をつけていく。関連する話題の英語を聞き取り、ペア活動などを通して、自分の意見、		

考えを膨らませ、書く意欲を高める。
英語は実技科目である。書いた内容を読み手とのコミュニケーションで確認し、改善し、相互の英語力向上をめざす。